

# 取付取扱説明書 C-3 インターホンカバー

この度は、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 未永くご愛用いただくために、この取付取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。  
 この取付取扱説明書は大切に保管してください。

## 取扱上のご注意 ※必ずお守りください。

- この商品は意匠性を重視した造形で、部分的に繊細な構造になっております。無理な加重や衝撃により変形・破損の可能性がありますので、お取り扱いにご注意ください。
- ステンレスの切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。
- 塗装商品に関しては、ステンレスに焼付塗装を施しておりますので、屋外での使用には耐えますが、摩擦や引っ掻き等により塗装面が傷つくことがあります。環境条件によっては、塗装面に変色・シミ・サビ等が生じる場合があります。
- この商品は、壁面より手前に突き出ます。危険の無いよう取付環境には充分ご注意ください。  
 ※特に、お子様がぶつかる危険の無いよう、ご注意ください。
- お客様がお取付け中に破損された商品につきましては、お取替え等の措置は出来かねますのでご了承ください。

## 使用上のご注意 ※必ずお守りください。

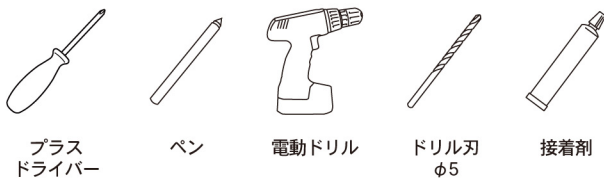
- インターホンカバー以外の用途で使用しないでください。
- 急激な加重や衝撃を与えないで下さい。変形、破損、落下する恐れがあります。
- ステンレスの切断面は、安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので十分ご注意ください。
- インターホン機の取り外しやお手入れの際、お取り付け方法の逆の手順で行なってください。
- 取り外しの際にも付属の六角棒レンチが必要になりますので、商品取り付け後も大切に保管をしておいてください。

## 施工される前に ※ご確認ください。

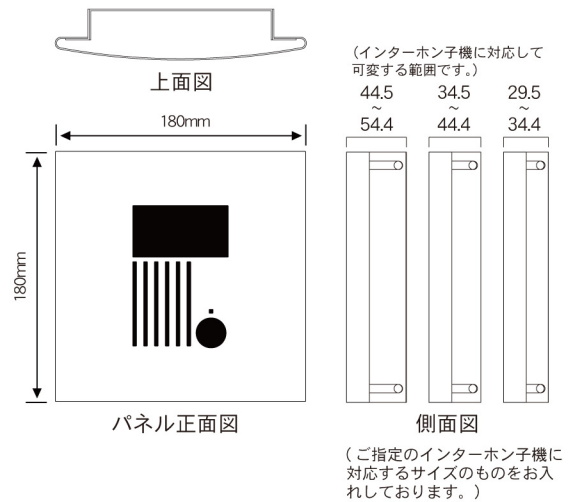
### 付属品



### 準備するもの ※ご使用になる際は、壁面に適応したものをお選びください。



### 寸法図および製品仕様

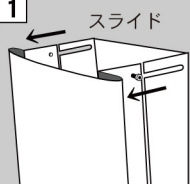
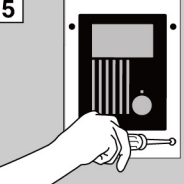
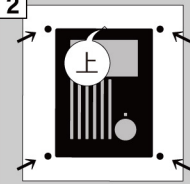
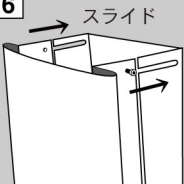

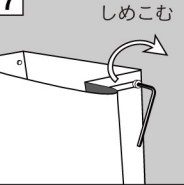
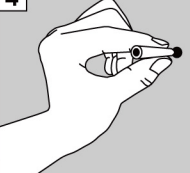


## 施工上のご注意 ※必ずお守りください。

- 垂直で平らな壁に取り付けてください。
- 振動、衝撃のある場所には設置しないでください。
- 取付け用紙は必ず、開口部にある三角形の切り込みを上にしてセットしてください。上下を逆にセットすると、パネルの穴位置がずれて、インターホン機がご使用になれない場合があります。
- 壁面の素材によっては、付属の木ネジ・プラグが適さない場合があります。ボードや中空壁、その他特殊な素材の壁面へのお取り付けは、専門業者にご相談の上、専用のプラグ・木ネジをご使用ください。
- 取付作業は、施工業者等のプロにお任せすることをお勧めします。
- 「ビスの締め忘れ」「ビスのゆるみ」があると、パネルが外れてしまう恐れがあります。「締め忘れ」「ゆるみ」等がないか完成時に今一度ご確認ください。

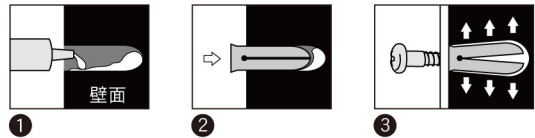
素材：SUS304  
 (焼付け塗装仕上げ)

施工方法

- |  |  |   |  |
|--|--|---|--|
|  <p>1 スライド</p> | <p>お届け時、パネルとベースは組み付けてあります。側面の六角穴付ビスを外さずにゆるめ、スライドさせてパネルを外します。</p>   |  <p>5</p>      | <p>インターホンのカバーのベースをセットし、穴位置を合わせて木ネジをねじ込みます。</p>                     |
|  <p>2</p>      | <p>インターホンの子機に合わせて取付用紙を壁面にあてがい、4ヶ所の穴にペン等で印をつけます。<br/>※用紙の開口部についている三角形の切り込みが上にくるようにセットしてください。</p>                          |  <p>6 スライド</p> | <p>ベース側面のスリットにパネル側面のビス頭をスライドさせて入れ込み、パネルがインターホン子機と軽く接する位置を決めます。</p> |
|  <p>3</p>      | <p>印をつけた位置にドリルで穴を開けます。<br/>(直径 5 mm程度、深さ 25 mm程度)</p>  |  <p>7 しめこむ</p> | <p>パネルが動かないよう軽く押さえながら、側面の六角穴付ビスを付属の六角棒レンチで固く締め込んでいきます。</p>         |
|  <p>4</p>     | <p>穴の中のゴミと削りカスを取り除いた後、開けた穴に接着剤を入れ、付属のプラグを奥まで差込みます。<br/>※付属の木ネジ・プラグが壁面の材質に合わない場合や特殊な取り付けをされる場合は、専門店で購入したものをお買い求めください。</p> |   |  |

プラグの役割 (断面図)

- ① ドリルで開けた壁面の穴の中に接着剤を流し込みます。
- ② プラグを中に入れます。(溢れ出した接着剤は拭き取ってください。)
- ③ 木ネジをねじ込む事でプラグが開き、壁から木ネジが抜けにくくなります。



お手入れ方法

付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。  
汚れが多い場合は、水で薄めた中性洗剤で拭き、十分に水拭きを行なってください。

ご注意

- 研磨剤入りのクレンザーや硬い用具は、商品表面を傷つける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。